



いぼりの里だより

月刊—第233号

2026年
7月号

社会福祉法人回精福祉会

- ・いぼりの里（生活介護/就労継続支援B型）
- ・ワークいぼりの里（生活介護/就労継続支援B型）
- ・フレンドいぼりの里（生活介護/就労継続支援B型/
就労移行支援）

※ホームページは → Google「いぼりの里」で検索

Instagramは → ホームページから「iborinosato2」で閲覧

- ・地域活動支援センターいぼりの里
- ・日中一時支援事業いぼりの里
- ・グループホームいぼりの里
- ・障害者相談事業所いぼりの里

一般相談と計画相談受けたまわります



先週は7号、8号と2つの台風が東海地方の沿岸を横切り、雨が24日(水)から降り始め東海4県では総雨量が300ミリを超えるところも出ました。厳重な警戒が必要でしたが、28日(日)の午後には、日差しも戻り一安心でした。今年の梅雨明けは、7月の中旬から下旬ころになりますので、まだしばらくはジメジメした日が続きます。

さて、現在2026年のFIFAワールドカップ(北中米大会)が、アメリカ・カナダ・メキシコの3ヶ国共催で開催されています。日本は、予選リーグを1勝2分けで通過し、6月30日(火)に決勝トーナメント1回戦でブラジルと戦いました。残念ながら1-2で敗れました。日本の選手が全力を尽くした姿は、私たちにサッカーのすばらしさを感じさせてくれました。前半を1点リードして終えましたが、後半ブラジルが反撃に出て、守る時間が多かった日本は終了間際に2点目を許し逆転負けとなりました。やはりブラジルは強かったですが、感動を与えてくれた選手には拍手を送りたいと思います。「ガンバレ日本」、「頑張った日本」と言いたいですね。

7月といえば、七夕です。利用者さまが七夕飾りを作り、それぞれの願いを書いた短冊が飾られ、施設を彩っています。作品はホームページに載せますのでご覧ください。「家族が健康でありますように」、「工賃をたくさんもらえますように」とか「いいことがありますように」と短冊に書いてありましたね。みなさんの願いが天に届きますように祈っています。外出レクでは、いぼりは「外食」、ワークとフレンドは「喫茶店」、室内レクでは、いぼりは「花火工作」、ワークとフレンドは「夏祭り」があります。スイカ割り(模造品)、スーパーボールすくい、花火工作など夏ならではの企画を用意しています。楽しんで夏の思い出を一緒に作りましょう。

また、施設行事として『家族昼食会』を7月25日(土)に開催します。うなぎ丼をご家族さまと一緒に食べましょう。うなぎには、たんぱく質やビタミン類などが豊富に含まれており、夏バテにはとてもいいですよ。利用者さまとご家族さまと一緒に食事を囲み、楽しいひとときを過ごしていただける機会になればと考えております。職員一同楽しみにしております。

令和8年7月1日 障害者相談事業所(理事) 上條 正木

〈施設見学について〉

6月8日(月) 明治地区民生委員・児童委員 17名の方が施設見学にみえました。厚生労働省は、令和6年度からグループホームにおいて「地域連携推進会議」を1年に1回以上開催し、運営状況を地域の代表者に報告するとともに、1年に1回以上ホームの訪問を義務付けました。今後は、地域の民生委員の皆さまの協力が必要になりましたので、今回はとてもよい機会でした。

〈ふれあい発見推進事業について〉

いなざわ特別支援学校小学部6年の生徒18名が、「ふれあい発見推進事業」として、6月10日(水)にいぼりの里の施設見学にみえました。最初は少し戸惑いもあり、静かでしたが、利用者さまの作業を見学するときには、打ち解けてとても興味深く見ていました。小学部のみなさんとてもかわいかったです!!

〈家族昼食会のご案内について〉

7月25日(土)12時、いぼりの里食堂に集合! うなぎを食べましょう!

(献立) うなぎ丼・和え物・卵子焼き・炊き合わせフルーツ・味噌汁

※利用者さまとご家族さま、ご一緒にお召し上がりください。

